

携帯電話にご注意！！

9月に唐津市内の中学生が強盗傷害で逮捕された記事はご存知だと思います。この事件は複数の中学生が関係していたようです。携帯電話によってつながっていたようです。

この携帯電話がいろいろな場面で問題行動や逮捕事案につながっていることが分かっています。また、携帯電話だけではなくパソコンやゲームなどでも情報交換ができます。問題行動を起こした者の特徴として、『早くから携帯電話を持っていた』『一日のゲーム・携帯の使用時間が長い』『使うときの約束やきまりがない』などがあげられます。唐津市内の中学校の状況も同じように、問題行動が多い学年・学校ほど携帯電話の所持率が高いという結果も出ています。

携帯電話は確かに便利です。メリットもたくさんあります。しかし使い方によっては悪い道への入口にもなります。買い与えるのは家庭の責任です。しっかり考えてほしいと思います。どうしても必要なときはフィルタリング等安全面をきちんと考えてほしいと思います。

以下は唐津市内で起きた事案です。身近なところで事件に巻き込まれています。そうならないためにもしっかり考えてほしいと思います。

携帯サイトやメール、掲示板等が関わった事例

事例1【家出】

平成22年6月19日(土)～22日(火)

成人男性が知り合いの女子中学生からメールアドレスをきき、女子中学生にメールを送り、知り合う。チャットで知り合った男子高校生の家に泊まる。

事例2【深夜徘徊・家出】

平成22年12月6日(月)～7日(火)

女子中学生2名が男子中学生2名に携帯で会う約束をする。1時間ほど話した後別れる。そのうち、女子中学生1名が家に帰らなかった。

事例3【生徒間暴力】

平成22年10月14日(木)

仲間(女子中学生)に暴力を振っている様子を携帯で録画し、自分のブログに掲載した。削除するように指導した後、確認のためブログを開こうとするがブロックがかかっているため確認できず。削除できているかどうかを確認するまで時間がかかる。

事例4【他県の男性からの学校・市教委への連絡】

平成23年3月29日(火)

タバコを吸っている様子を写真にとられ、複数の仲間にメールで送られる。送られてきた一人がサイトに載せ、それを見た他県の男性から学校にメール及び電話が入る。

事例5【対人暴力】

平成23年5月23日(月)

ゲームサイトで知り合った他校生同士(男子中学生)で「けんかをしよう」ということになり、学校まで行って呼び出し、場所を近くの神社に移し、呼び出された生徒が先に仕掛け、一方的に殴る。周りにいた生徒が止める。殴った生徒は「けんかに勝った」と自分のサイトに書き込みをする。

事例6【家出】

平成23年6月7日(火)～15日(水)

女子中学生が、ゲームサイト(グリー)で知り合った他県の男性と家出をする。

